

明日の社会を、共に創ろう。

株式会社ニュージェック オープンカンパニー CO-CREATION

会社概要



設立60年超の総合建設コンサルタント。

社 名	株式会社ニュージエック
設 立	1963年9月21日
事業内容	建設コンサルタント
関連会社	関西電力グループ
資本金	2億円
売上高	183.1億円（令和7年度実績）
社員数	921名（技術者／656名）（令和8年4月現在）

事業フィールド

人々の暮らしに欠かせない様々なインフラに関わっています。

社会のいたるところにニュージェックの技術が息づき、たくさんの人の日常を支えています。



建設コンサルタントの分野

河川、砂防及び海岸	農業土木	トンネル
港湾及び空港	森林土木	施工計画、施工設備及び積算
電力土木	造園	建設環境
道路	都市計画及び地方計画	機械
鉄道	地質	水産土木
上下水道及び工業用水道	土質及び基礎	電気・電子
下水道	鋼構造及びコンクリート	廃棄物

※青字はニュージェックの登録分野

くろよんスピリットを受け継ぐ、 関西最大の総合建設コンサルタント。

技術力

ダム、河川、耐震など。 ルーツに根ざした技術力。

黒部ダムを起源とするニュージエックでは、ダム建設で培った技術力はもちろん、そこから派生した河川、道路、耐震、再生可能エネルギー、電気通信などにおいても高い技術力を持っています。

災害対応

高い技術力を、 被災地の復興支援へ。

自然災害の頻発化を受け、ニュージエックでは災害対応チーム「JEC FORCE」を結成。大規模な災害が発生した際、隊員である社員は、通常業務を止めて被災地へ。状況調査や復旧支援に、技術力で貢献します。

グローバル

アジア諸国を中心に、 事業フィールドは世界へ。

国内で培った技術を世界へ。東南アジアを中心に、アフリカや中近東、中南米など68カ国で事業を展開。大規模な電源や送変電開発・調査・計画・設計から施工監理・維持管理などを通じて、途上国の発展に貢献しています。

経営基盤

関西電力グループの、 安定した経営基盤。

ニュージエックは、関西電力グループの建設コンサルタント。安定した経営基盤があるからこそ、人財育成に投資でき、挑戦を是とする社風が生まれます。

世紀の大工事と謳われた「関西電力黒部ダム（通称：くろよん）建設」。その中核技術者たちが集結して、1963年（昭和38年）に創業した建設コンサルタントがニュージエックです。

創業からおよそ60年、人跡未踏の地を切り拓いた不屈の精神を今に受け継ぎながら、多様な技術を複合的に活用した総合建設コンサルタントとして国内外の社会基盤整備に貢献。現在は、関西最大の総合建設コンサルタントとして、持続可能で心豊かな社会づくりに貢献しています。

部署間の垣根を超えて連携を図っています。

組織の特徴 (技術本部)

総合建設コンサルタントとして、様々な部署があり、あらゆる専門分野の技術者が在席しています。その強みを生かし、部署間の垣根を超えて連携を図り、ALL NEWJECとして一つのプロジェクトに一貫して関わっています。

技術本部		
河川部門	河川グループ	河川整備計画、氾濫解析、構造物設計、水理実験室
	ダムグループ	ダム基本設計・構造設計、維持管理、耐震性能照査、ゲート等機械設備設計
交通・都市部門	道路グループ	交通マネジメント、道路、橋梁、トンネル、無電柱化、空港、舗装、維持管理、防災
	港湾・海岸グループ	港湾計画、港湾施設設計、地震動や津波の予測・対策、アセットマネジメント
	都市・上下水道グループ	内水氾濫解析、耐震解析、管渠設計、浄水場設計、配水池設計、下水処理場設計、ポンプ場設計、公園設計、官民連携
電力部門	原子力耐震グループ	エネルギー施設（原子力発電土木施設等）の耐震安全性評価、地震応答解析
	送配電グループ	送配電設備調査、設計
	再生可能エネルギーグループ	発電施設（水力、地熱、風力）設計、CN推進
基盤技術部門	地圏グループ	地質調査解析、砂防調査
	地球環境グループ	環境調査、環境アセスメント
	電気通信グループ	電気・通信設備の設計
	基盤技術グループ	コンクリート・鋼構造物の構造解析、耐震性評価、コンクリート構造物の健全度評価
一級建築士事務所	建築グループ	建築設計（意匠・構造・設備）

関西のコンサルで水理実験施設を持つ会社は弊社のみ。

電力系グループ会社特有の部署を保有。

建設コンサルとしては大きな建築部門を保有